

本年4月1日付で行った組織再編により、揖保川事業所が所管していましたが御津事業所が所管していただきました。この間、事務所にお越しになるお客様やシルバー会員の顔ぶれが変わり一瞬、戸惑う職員の姿がありました。が、今では、瞬時に対応できるまでになりました。

また、龍野地域と揖保川地域を担当する職員も代りました。

龍野地域担当・揖保川地域担当は、初めてのことや地域性のことで、最初は戸惑っていましたが、会員からのアドバイス等を受けて、徐々に慣れてきたようです。

たつの支部

地域だより



今後は、さらに会員との信頼関係を築き、作業効率の良いたいと考えています。

しかし、たつの支部では、草引き・剪定等の屋外作業に従事する会員の高齢化と減少、加えて、屋外作業を希望する会員の減少により大変苦慮しているところです。

みなさんの近所のお知り合いの方やお友達に「一緒にシルバーで頑張ろう」という「口コミによる勧誘」が最も効果があると考えています。

会員として登録できるのは、心身共に健康で、働く意欲と能力のある60歳以上の方です。会員獲得にご協力をお願いします。



新型コロナウイルス感染拡大の影響で2年ぶりとなる、昨年12月7日に御津事業所互助会の最大のイベントである、年に一度の「日帰り研修旅行」で、鳥取三朝温泉万翠楼へ行きました。

当初は京都丹後の夕日ヶ浦温泉を計画していましたが、肝心の蟹の高騰で予算の都合上、変更を余儀なくせざるを得ない状況になり、急遽役員会を開催し、鳥取三朝温泉カニコースへ変更する事に決定、33名での日帰り研修旅行となりました。車中では安全委員会の委員長である藤井理事から作業中の事故に遭わないための安全講習を兼ねたご挨拶がありました。

「三朝温泉」に到着し、万翠楼の玄関前で参加者全員の

御津連絡所

「鳥取三朝温泉」で食すカニ!

孫と共に 太子支部 梶原政樹



梅雨も明け日中はもちろんですが、朝夕でもとても暑くなってきました。

近年はコロナが大流行し子供たちが外で遊ぶということがめっきり減ってきたように感じています。

そのこともあってか小学校2年生になる孫についてずっと気になっていることがあります。それは、全く自転車に興味を示さないことです。本人からスポーツは得意な方だと言います。



「などは頑張っています。けれども自転車に関しては全くダメです。補助輪を外して乗る練習を始めた頃に擦り傷程度ではあります。怪我をしたことがあり、良い思い出がなかったからかもしれません。本人はそのことがイヤで練習をしなくなりました。

しかし、最近友達が多くが自転車に乗れるようになってきているのを見ると、自分も乗れるようになりたいと思っているようです。ちょうど夏休みに入るから絶対に乗れるようになろうと二人で約束しました。

全てに於いて一生懸命努力すれば必ず結果が出ることを学んでくれれば良いと思います。

高校生との ふれあいの中で 新宮事業所 長井 淳

シルバー人材センターの縁で、高等学校の実習のお手伝いをする事になりました。3年目を迎えました。シルバーの仕事以外で週四時間、金属や油の臭いのこもった機械工作室で高校生と一緒に旋盤に挑戦しています。

私は、小さい頃から物を作ることや機械の仕組みを探ることが大好きでした。小学四年生の頃に買ってもらった本に、四サイクル機関の作動原理が載っていて、何度も何度も繰り返し挿絵を見たことが思い出されます。

今、目の前にいる生徒たちも同じで、自分自身の興味関心のある事を深く知りたい、技能を身につけたい、何かを極めたいなど、私たちの青少年期と全く同じ願いを持っています。ところが、私たちが身につけていたグレーゾーンが見当たりません。そうです、デジタル仕様なので。そんなことを直接肌で感じ取りながら高校生とのふれあいの時間を楽しく過ごしています。

